

第52回 南埼玉郡市 少年柔道選手権大会



日時	平成29年6月4日(日)	受付開始	午前8時30分
		開会式	午前9時30分
会場	春日部市民武道館		
主催	南埼玉郡市柔道連盟		
主管	八潮市柔道連盟		
後援	春日部市柔道連盟	久喜地区柔道連合会	
	蓮田市柔道連盟	越谷市柔道連盟	

講道館柔道の歴史

講道館は、1882年(明治15年)に嘉納治五郎師範によって創設されました。

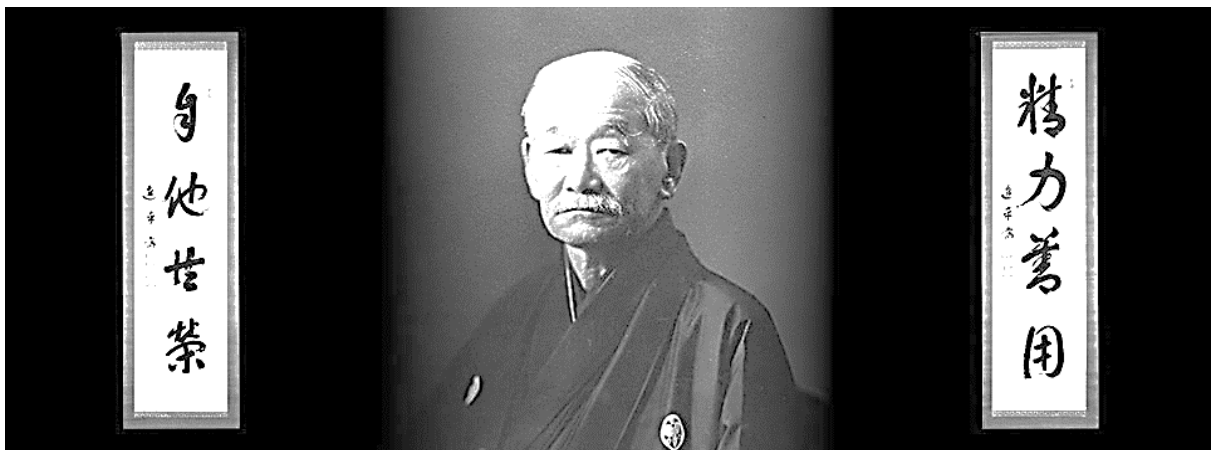
講道館柔道の創始者、嘉納治五郎師範は少年時代から身体が弱くなんとか強くなりたいと柔術を修行しました。

はじめ天神真楊流柔術を、続いて起倒流柔術を学び、それぞれ奥義に達しましたが、他の流派にも興味をもち、研究に打ち込み、諸流のよさをとりいれ、さらに自らの創意と工夫を加えた技術体系を確立するとともに、理論面でも柔術の「柔よく剛を制す」の柔の理から「心身の力を最も有効に使用する」原理へと発展させ、新しい時代にふさわしい技術と理論を組み立てました。

嘉納師範はこの原理を「精力善用」の標語で示し、これこそ柔道技術に一貫する原理であるとともに、社会生活すべてに於ても欠くことのできない重要な原理であることを明らかにしました。

そしてこの原理を実生活に生かすことによって、人間と社会の進歩と発展に貢献すること、すなわち「自他共栄」をその修行目的としなければならないと教えました。

主とするところは「術」ではなくこの原理と目的により自己完成をめざす「道」であるとして、術から道へと名をあらため、その道を講ずるところという意味で名づけられたのが「講道館」という名でした。



資料 講道館ホームページより

式 次 第

司会・進行 田 中 治 人

【 開 会 式 】 午前9時30分～

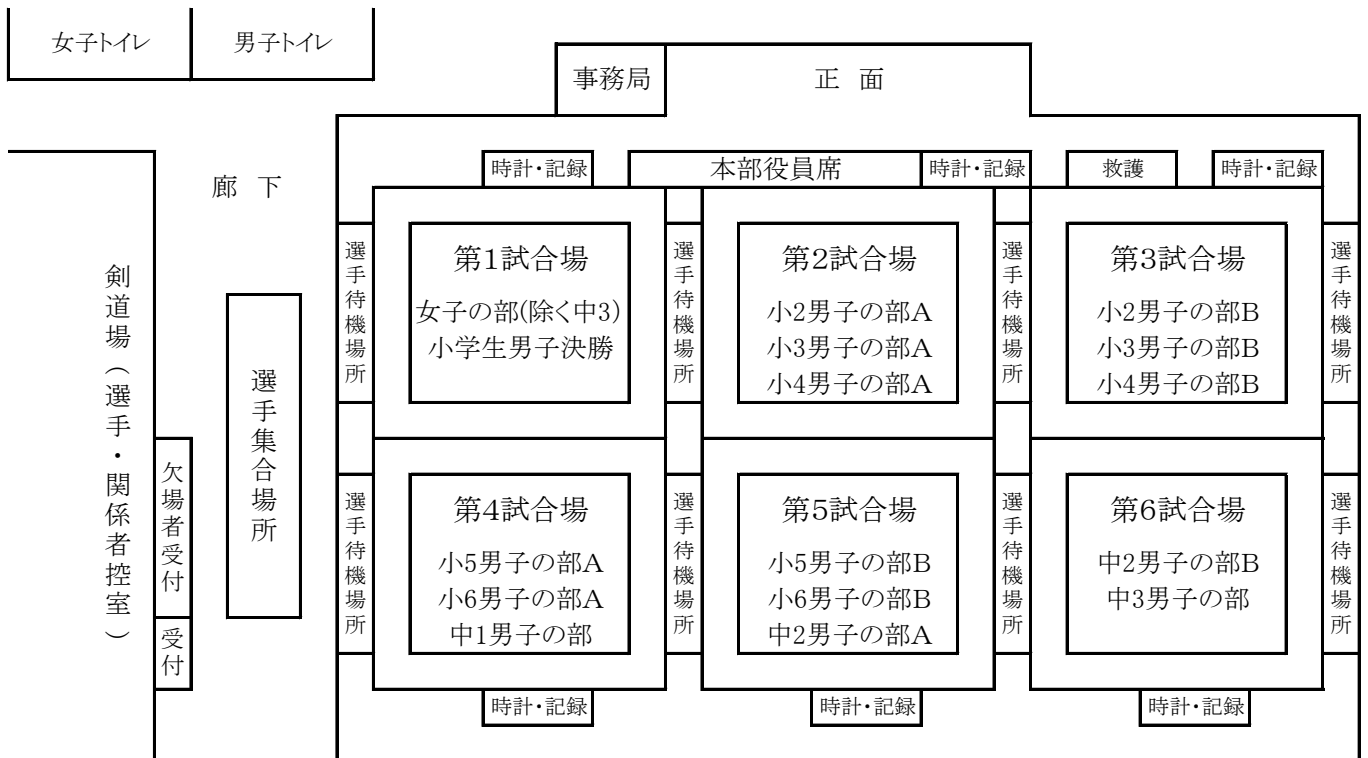
- | | | |
|----------------|-----------------------|-----------|
| 1. 開 会 の 言 葉 | 大 会 副 会 長 | 染 谷 勝 |
| 2. 国 歌 斉 唱 | | |
| 3. 大 会 会 長 挨 拶 | 南 埼 玉 郡 市 柔 道 連 盟 会 長 | 八 重 樫 公 一 |
| 4. 試 合 場 の 注 意 | 審 判 長 | 森 忠 博 |
| 5. 選 手 宣 誓 | 育 徳 館 柔 道 ク ラ ブ | 古 賀 大 地 |
| 6. 連 絡 ・ 諸 注 意 | 司 会 | |
| 7. 閉 式 通 告 | 司 会 | |

【 試 合 開 始 】 午前10時00分(予定)

【 閉 会 式 】 午後2時00分(予定)

- | | | |
|--------------------|-----------|---------|
| 1. 開 式 通 告 | 司 会 | |
| 2. 成 績 発 表 ・ 表 彰 式 | | |
| 3. 講 評 | 大 会 副 会 長 | 伊 藤 晴 康 |
| 4. 閉 会 の 言 葉 | 大 会 副 会 長 | 田 口 恵 一 |
| 5. 閉 式 通 告 | 司 会 | |

会 場 案 内 図



※ 中学生の準決勝と決勝は、赤畳で囲われた2面を使用し、廊下側を第7試合場、窓側を第8試合場とします。

大会役員

大会顧問	南埼玉郡市柔道連盟	顧問	岡安光男
大会会長	南埼玉郡市柔道連盟	会長	八重樫公一
大会副会長	南埼玉郡市柔道連盟	副会長	田口恵一
大会副会長	南埼玉郡市柔道連盟	副会長	染谷勝
大会副会長	南埼玉郡市柔道連盟	副会長	伊藤晴康
大会実行委員長	八潮市柔道連盟	会長	上本裕祥
大会審判長	八潮市柔道連盟	副会長	森忠博
大会事務局	八潮市柔道連盟	事務局	佐藤淳

審判員

(○印は主任審判員)

第1試合場	○安井清博	宇井朗	植木正義
	伴章二	亀田仁志	
第2試合場	○久家浩	吉田正	山田哲明
	新井博	工藤真吾	
第3試合場	○斎藤常明	山口優輝	宮地弘尚
	押田豊	蓬萊健司	
第4試合場	○大橋良雄	葛西慶昭	新垣強
	関根孝之	田中幸一	
第5試合場	○菊地義伸	根岸尚登	大塚正芳
	佐々木昌秀	鴫田純一	
第6試合場	○大堀郁夫	中田実好	柿沼義徳
	酌河内俊和	鈴木等	

試合場係員

(○印は試合場責任者)

第1試合場	○河井輝久	鈴木貴子	森泉貴孔
	長谷川美咲	高橋敦司	若林浩
第2試合場	○瀬戸栄三	大西恵理子	宮本美紀
	川村誠	若杉泰輔	広野知也
第3試合場	○葉山寿夫	青木実	森田則一
	小川琢磨	細野義朗	石塚昂希
第4試合場	○本橋幸夫	吉田佳子	野城幹夫
	小川知美	早船真奈美	原嶋知子
第5試合場	○小山幹雄	仲村安広	杉野真人
	柴野達哉	飯田克也	吉田豊一
第6試合場	○小島茂	中込勝昌	手島昌子
	佐藤栄	加藤和起	加藤裕起

会場係員

受付係	松岡 功 小林 丈四郎	関 光 孝 坂 井 昇	三浦 慎一朗
選手誘導係	藤代 憲一郎 最上 和哉 山 市 守	白田 聡司 中 嶋 博	三原 貴史 八木 大志
記録・表彰係	金澤 京子	上本 陽子	
接待係	江刺 家陽子	太田 ゆき江	
救護係	田中 誠人		
駐車場係	成田 利雄	永井 春雄	

試合方法

試合は、国際柔道連盟試合審判規定(2017～2020)および少年大会特別規定と大会申し合わせ事項を適用して行います。

今大会の申し合せ事項

1. 安全を考慮し、試合中においていかなる場面でも、危険と判断した場合主審は『待て』を宣告します。
2. 試合時間は小学生・中学生ともに3分間とし、中学生の準決勝と決勝以外はロスタイムはとりません。但し、負傷した場合や道衣の乱れを直す場合など、主審が要求したときは時計を止めます。
3. 優勢勝ちの判定基準は、技による「技あり」以上。技のスコアが同等の場合、「指導」2つの差で少ない選手の勝ちとします。「指導」差が1以下の場合には旗判定で決めます。
※中学生の準決勝・決勝は、スコアの差がない場合2分間のゴールデンスコアを行いますが、それでも勝負が決しない場合は旗判定とします。
4. 場外の判定は以下の通りとします。
 - ① 立ち勝負において、両試合者の4本の脚のうち2本が場外へ出た時点で『待て』と宣告します。場内でかけた技が継続中であつたとしても『待て』と宣告します。
 - ② 寝技において、両試合者を1個体と考え、その半分が場外へ出た時点で『待て』と宣告します。「抑え込み」の状態であっても「待て」と宣告します。
※中学生の準決勝・決勝は50畳で試合を行います。上記①②は適用しません。

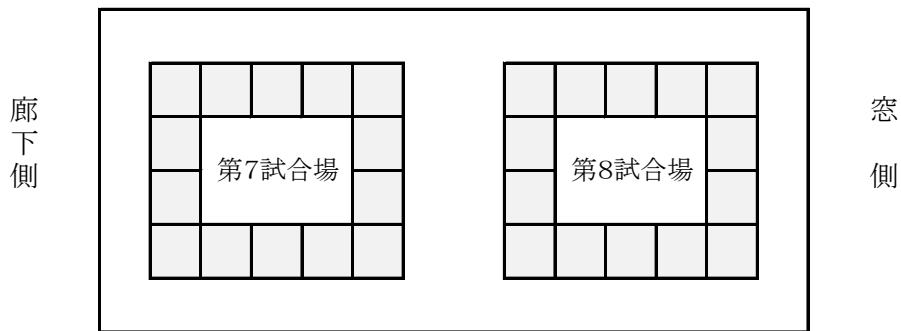
国際柔道連盟試合審判規定(抜粋)

1. スコアは、『一本』と『技あり(今までの有効を含む)』のみとし、『技あり』2つでも合わせ技一本とはしません。
2. 抑え込みは10秒で『技あり』、20秒で『一本』とします。
3. 指導3で『反則負け』となります。
4. 脚を掴む行為や下穿きを握る行為については、1回目は『指導』が与えられ、2回目は『反則負け』が与えられます。
5. 試合時間が終了した時点で、スコアの差がない場合は『指導』の有無にかかわらずゴールデンスコアに突入します。 ※ 本大会では中学生の準決勝・決勝のみ適用されます。
6. ゴールデンスコア中に『指導』が与えられた場合、与えられた選手が相手よりも多くの『指導』を受けたことになる場合、その試合は終了します。

大会予定表

	第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場	第5試合場	第6試合場
9:00			審判会議		係員会議	
9:30	開 会 式					
10:00	小2・3女子	小2男子A 1～17	小2男子B 1～16	小5男子A 1～14	小5男子B 1～14	中2男子B 1～15
	小4女子					
	小5女子	小3男子A 1～13	小3男子B 1～13	小6男子A 1～15	小6男子B 1～14	中3男子 1～14
	小6女子					
12:00	20分休憩	20分休憩	20分休憩	20分休憩	20分休憩	
	中1女子1～7	小4男子A 1～19	小4男子B 1～18	中1男子 1～9	中2男子A 1～15	
	中2女子1～4					
	小学男子決勝					
13:00	第7試合場			第8試合場		
	中3女子①	中1女子⑧	中1女子⑨	中1男子⑩	中1男子⑪	中2男子A⑫
	中3女子②	中2女子⑤	中2女子⑥	中2男子B⑬	中3男子⑭	中3男子⑮
	中3女子③	中1女子⑩	中2女子⑦	中1男子⑫	中2男子決勝	中3男子⑰
14:00	閉 会 式					

正 面



開会・閉会式並び順

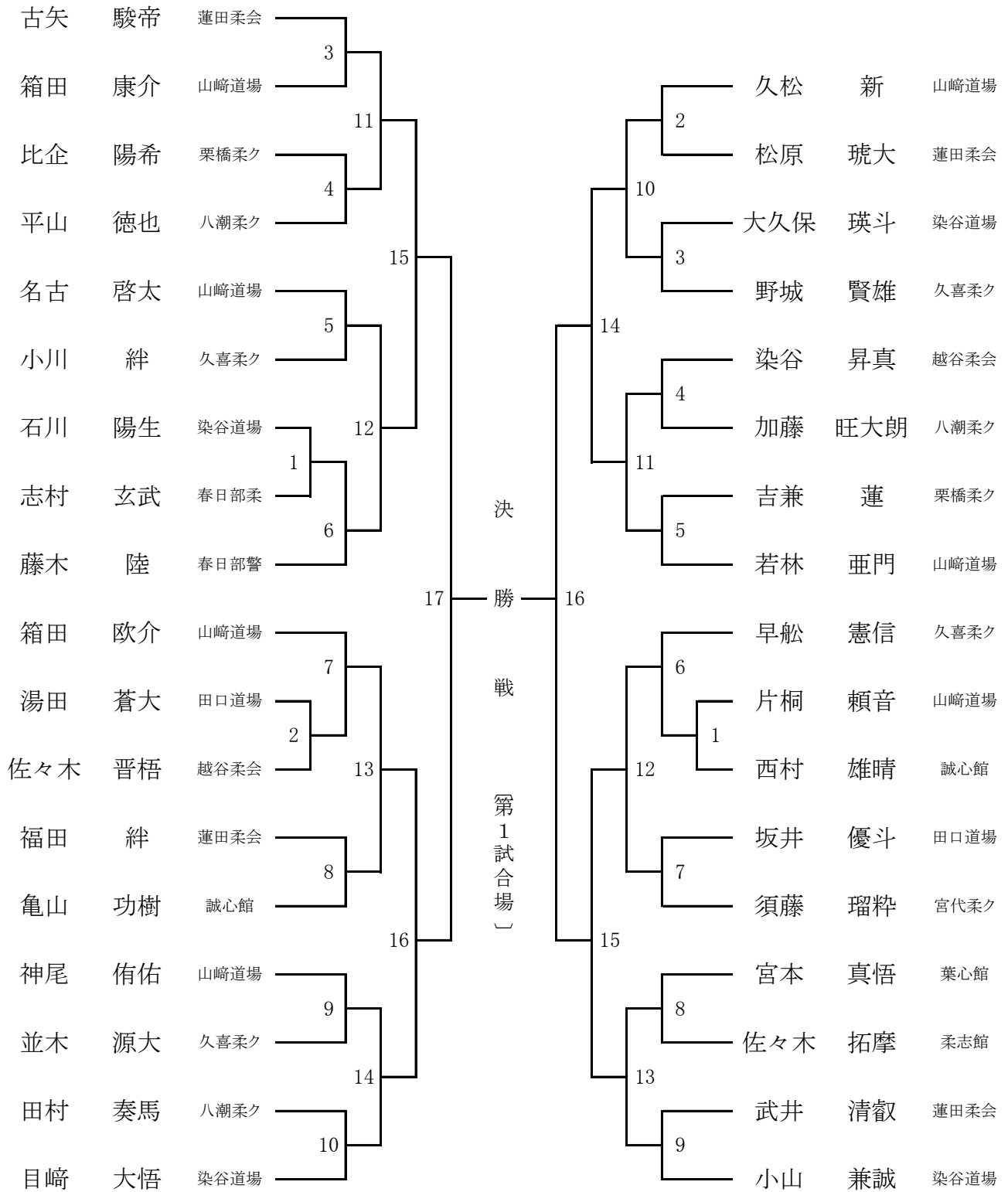
正 面

	小	小	小	小	小	小	小	小	小	小	小	小	小	中	中	中	中	中	中			
種目	2	2	3	3	4	4	5	5	6	6	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	2	3
	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	女	女	女	女	女	女	女	男	男	男	男	男
	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B							A	B				
人数	18	17	14	14	20	19	15	15	16	15	3	7	12	8	6	11	8	3	13	17	17	18

小学2年生男子の部

Aブロック [第2試合場]

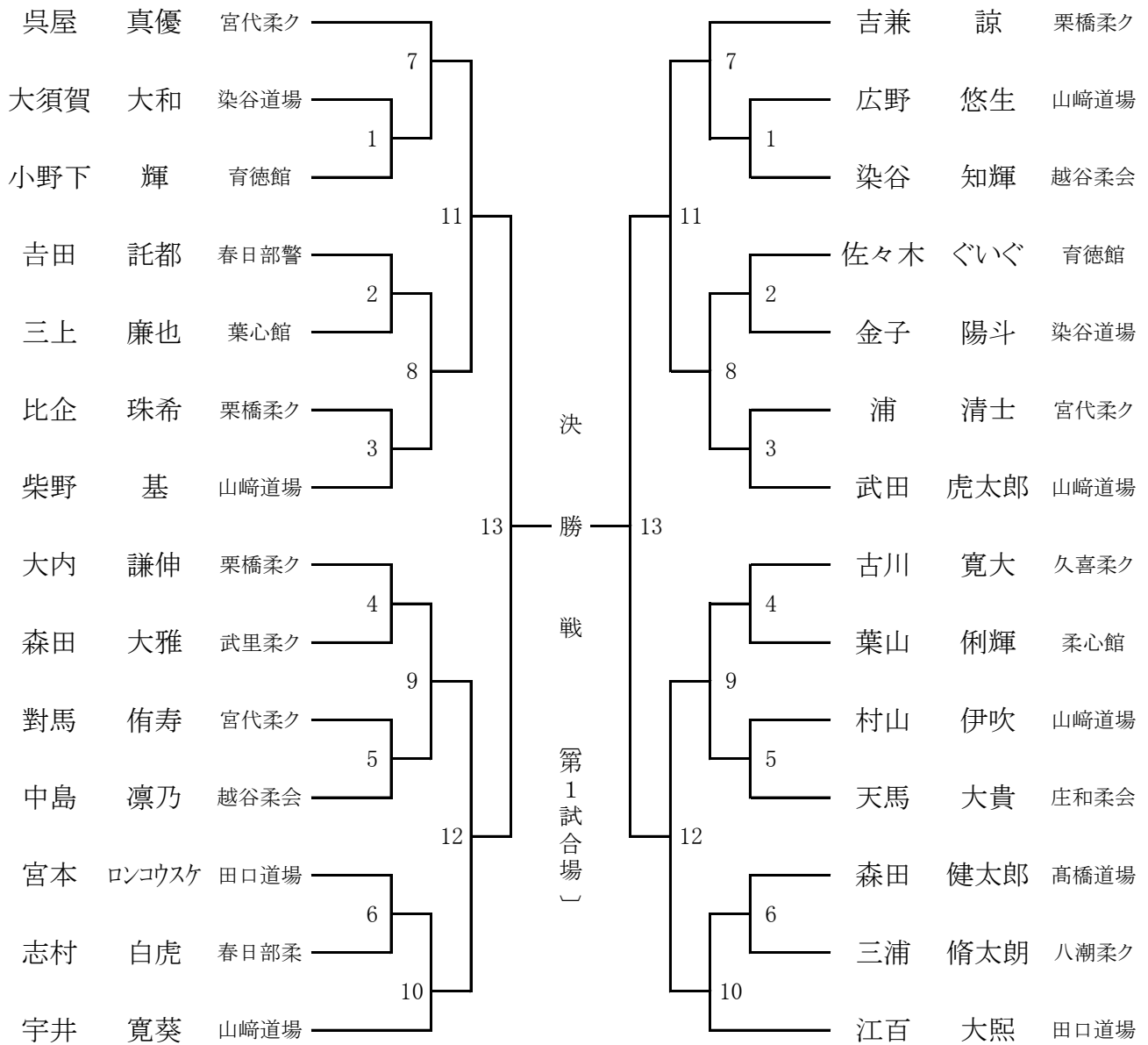
Bブロック [第3試合場]



小学3年生男子の部

Aブロック〔第2試合場〕

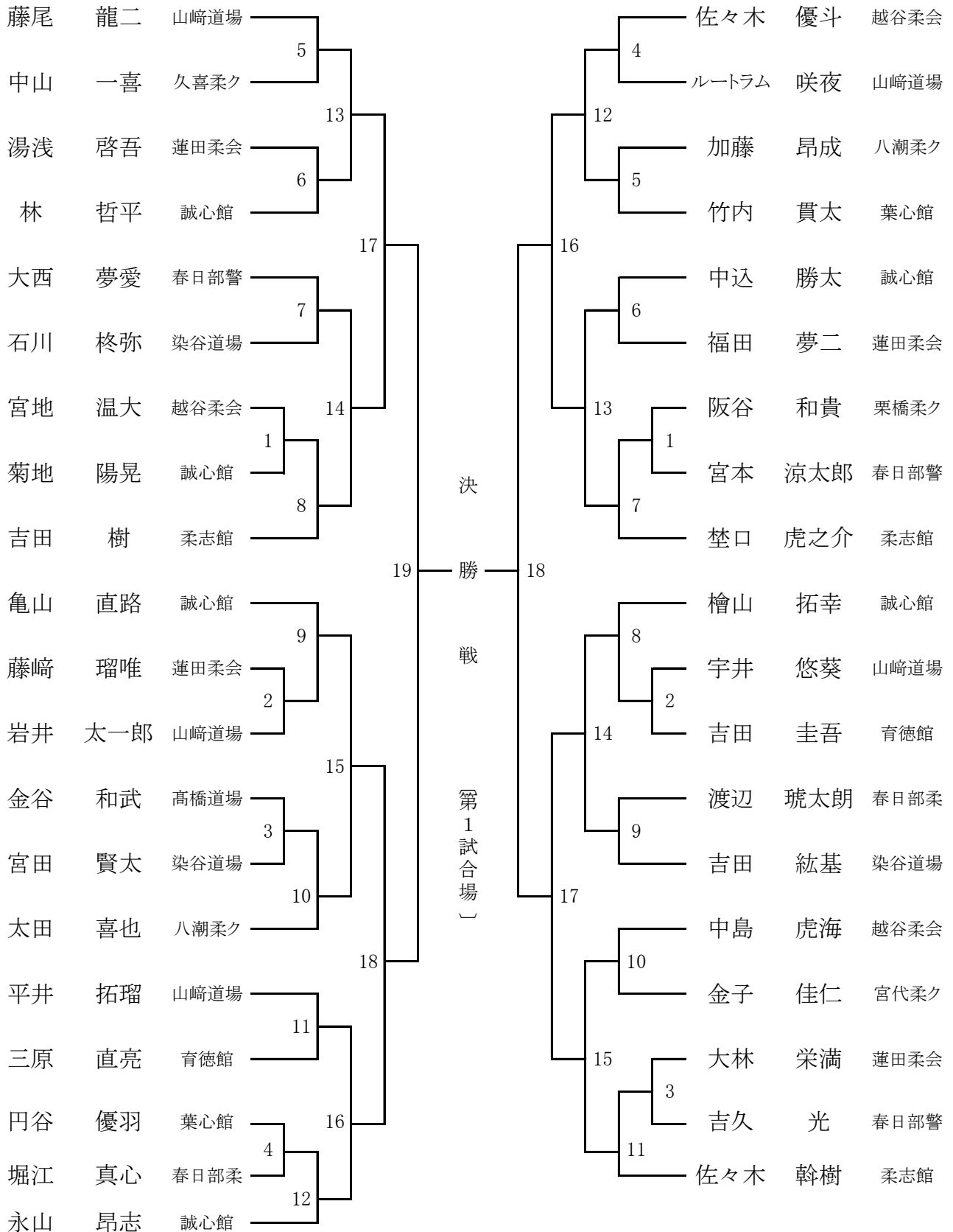
Bブロック〔第3試合場〕



小学4年生男子の部

Aブロック [第2試合場]

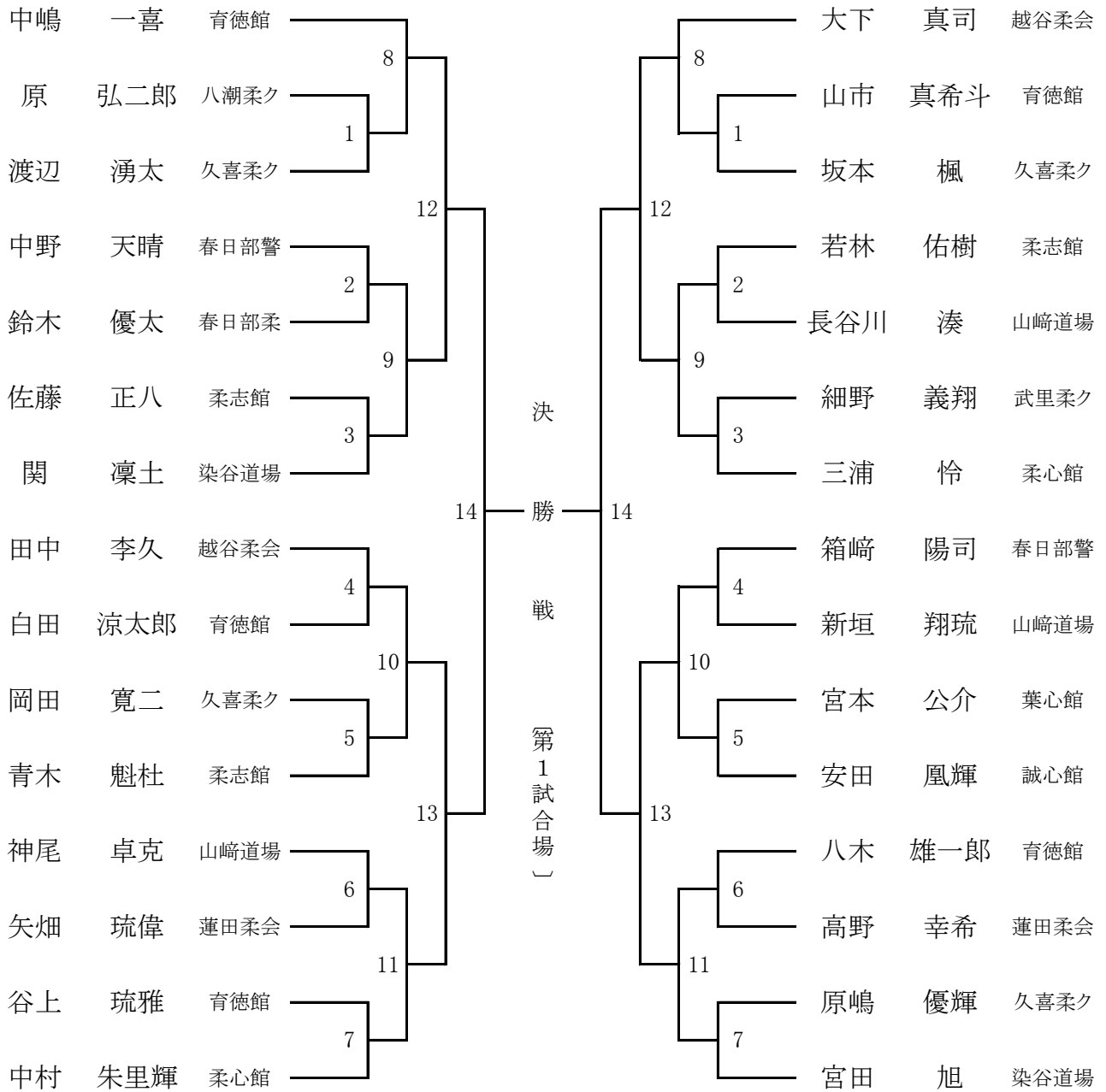
Bブロック [第3試合場]



小学5年生男子の部

Aブロック〔第4試合場〕

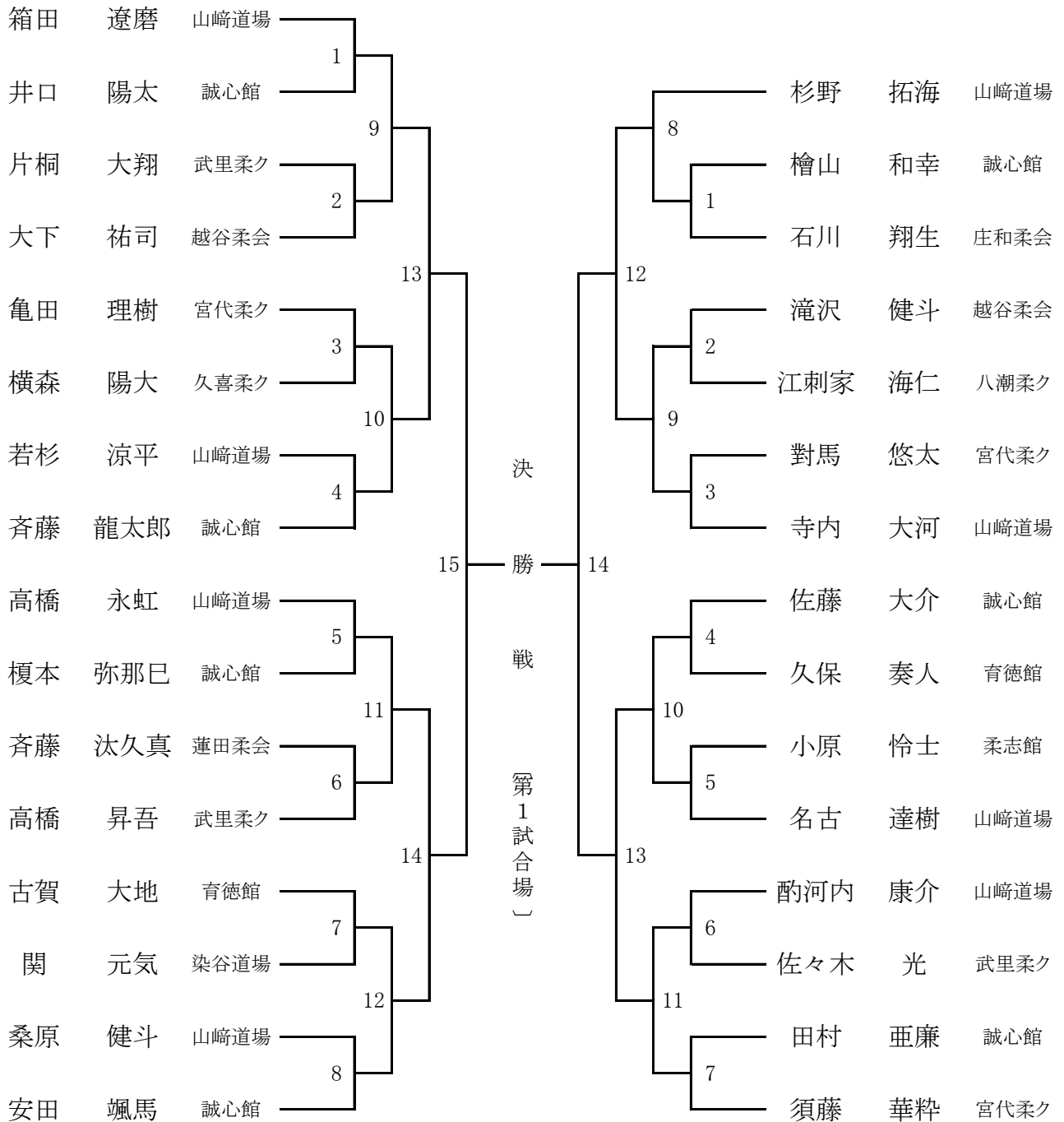
Bブロック〔第5試合場〕



小学6年生男子の部

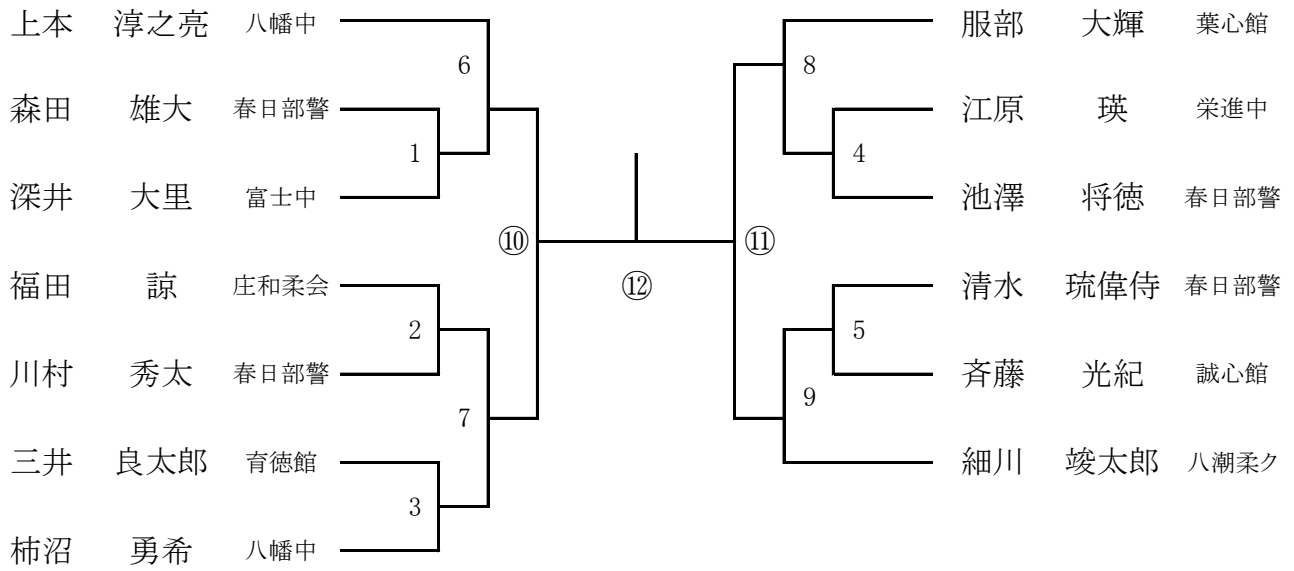
Aブロック [第4試合場]

Bブロック [第5試合場]



中学1年生男子の部

1～9 [第4試合場]



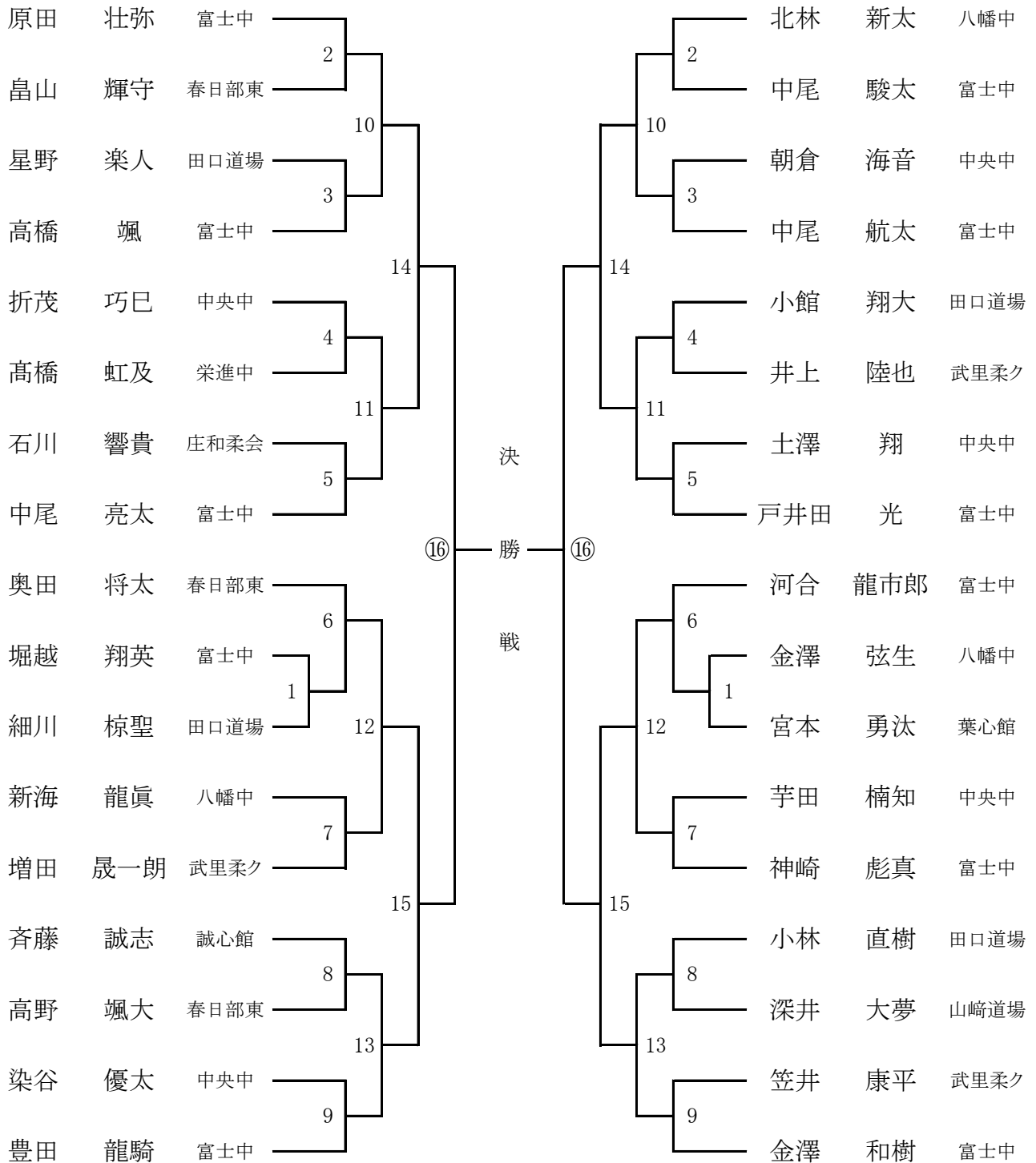
中学2年生男子の部

Aブロック

1～15 〔第5試合場〕

Bブロック

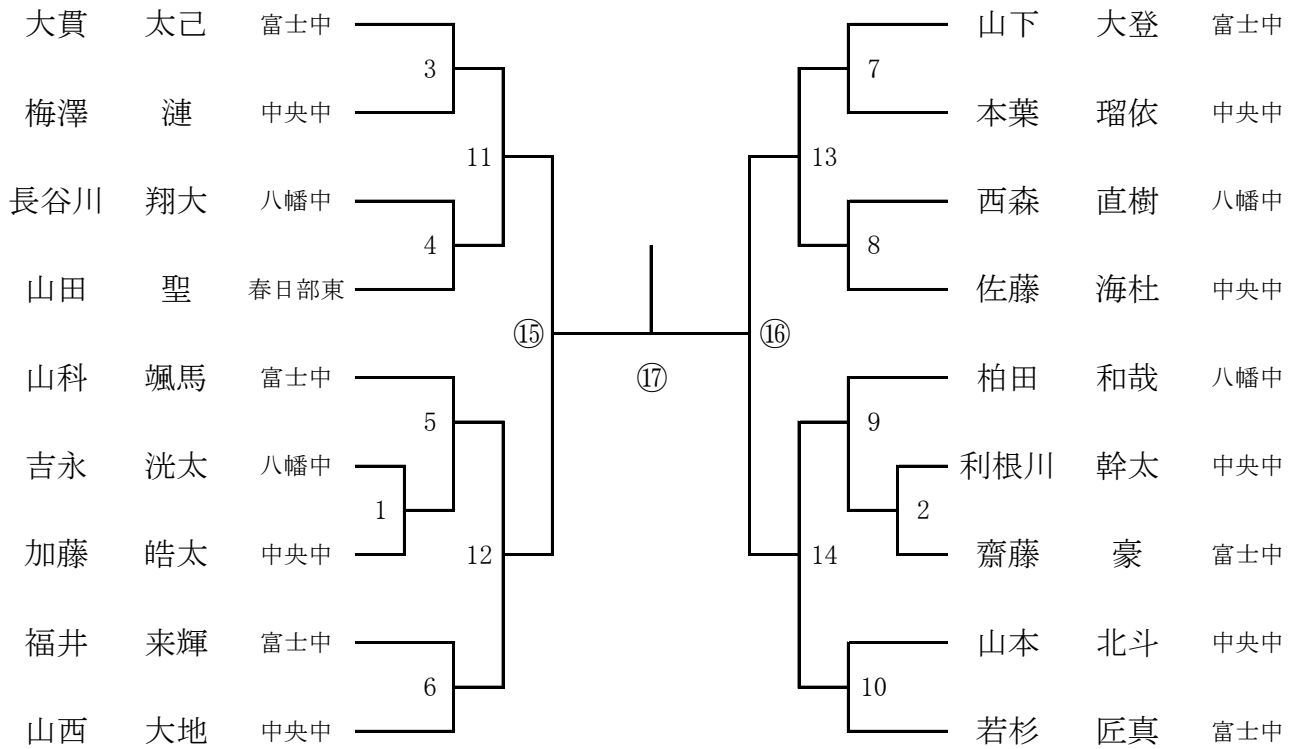
1～15 〔第6試合場〕



A⑩・B⑩・決勝戦 〔第8試合場〕

中学3年生男子の部

1~14 [第5試合場]



⑮~⑰ [第8試合場]

小学2年生女子の部

[第1試合場]

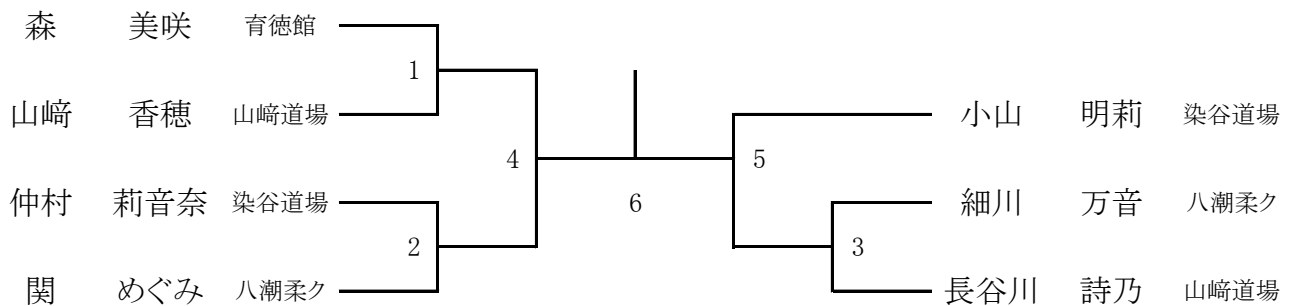
高橋
佐々木
森林

高橋 来実 染谷道場			1	高橋 (染谷道場) 対 佐々木 (武里柔ク)
佐々木 友李亜 武里柔ク			2	佐々木 (武里柔ク) 対 森林 (柔志館)
森林 芽生 柔志館			3	高橋 (染谷道場) 対 森林 (柔志館)

※ 必要に応じて順位決定戦を行い、1位から3位を決定します。

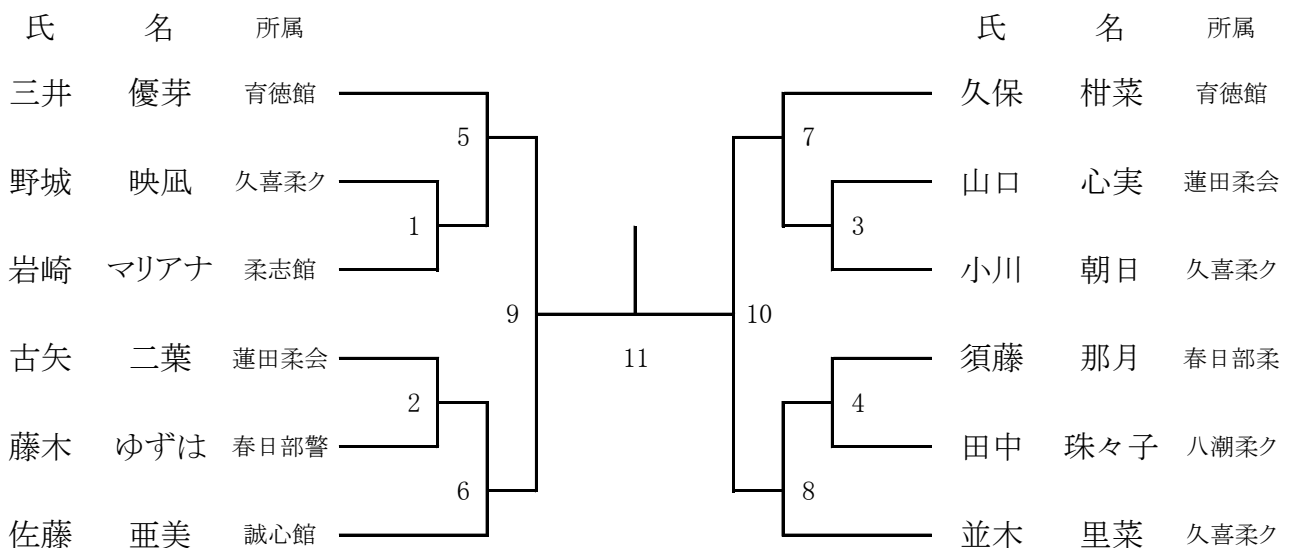
小学3年生女子の部

[第1試合場]



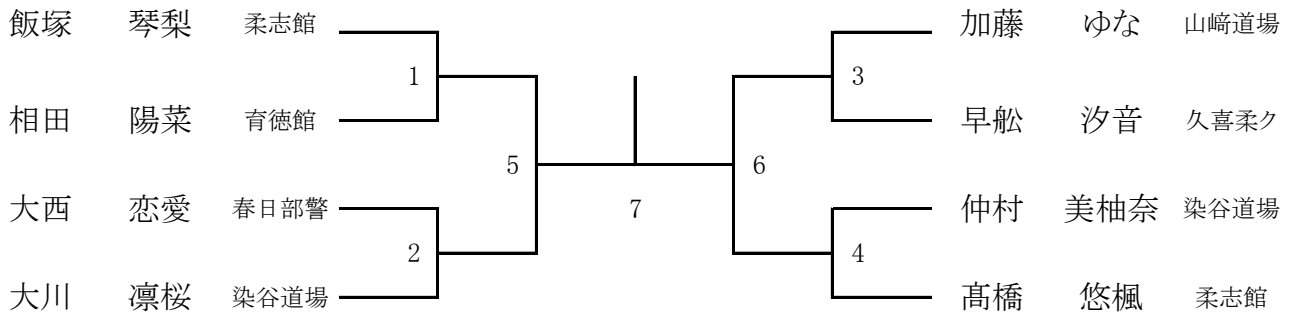
小学4年生女子の部

[第1試合場]



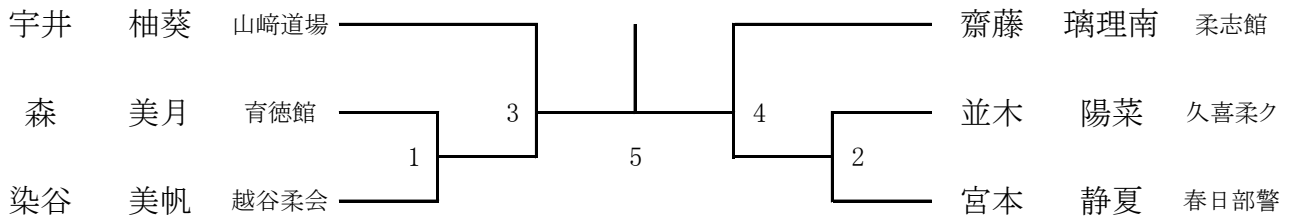
小学5年生女子の部

〔第1試合場〕



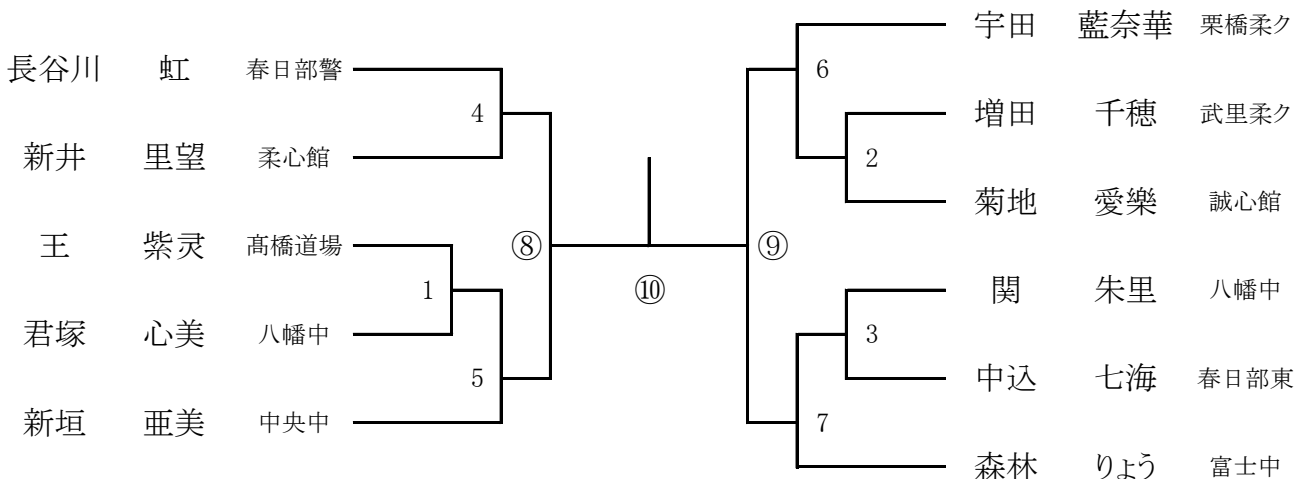
小学6年生女子の部

〔第1試合場〕



中学1年生女子の部

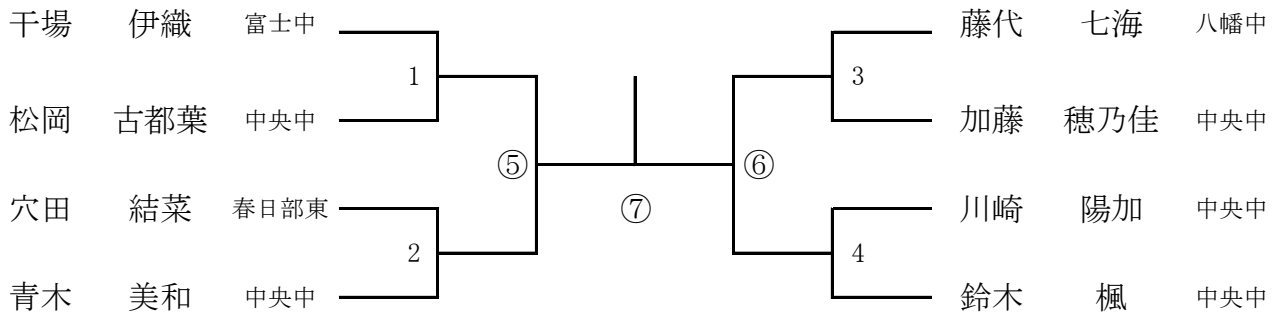
1~7 〔第1試合場〕



⑧~⑩ 〔第7試合場〕

中学2年生女子の部

1～4〔第1試合場〕



⑤～⑦〔第7試合場〕

中学3年生女子の部

〔第7試合場〕

内山 幸田 酒田

内山 琴葉 八幡中			① 内山(八幡中) 対 幸田(中央中)
幸田 璃央 中央中			② 幸田(中央中) 対 酒田(蓮田柔会)
酒田 千幸 蓮田柔会			③ 内山(八幡中) 対 酒田(蓮田柔会)

※ 必要に応じて順位決定戦を行い、1位から3位を決定します。

申込一覽表

支部	支部長	参加団体名	代表者	申込人数														合計								
				男子						女子						合計										
				小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	小2	小3	小4	小5		小6		中1	中2	中3					
八潮		柔友館 田口道場	田口 恵一	2	2																	8				
八潮		八潮柔道クラブ	森本 泰正	3	1	2	1	1	1											2	1			12		
八潮	上本裕祥	育徳館 柔道クラブ	森 忠常		2	2	5	2	1												1	2	1		17	
八潮		葉心館 八潮南柔道教室	鶴田 純一	1	1	2	1		1																7	
八潮		八潮市立八幡中学校	飯田 克也												2	3	4						2	1	1	13
春日部		春日部警察署少年柔道クラブ	新井 博	1	1	3	2		4						4						1	1	1		15	
春日部		幸心館 染谷柔道場	染谷 勝	4	2	3	2	1											1	2		2				17
春日部		春日部柔道会	戸井田 征男	1	1	2	1														1					6
春日部	岡安光男	誠心館 押田道場	押田 豊	2		6	1	7	1	1					1					1		1				20
春日部		武里柔道クラブ	井上 英治		1		1	3	3						1					1						10
春日部		庄和柔道会	橋口 和之		1			1	1	1																4
春日部		春日部市立東中学校	森泉 貴孔							3				1									1	1		6
久喜		久喜柔道クラブ	安井 清博	4	1	1	4	1													3	1	1			16
久喜		宮代柔道クラブ	亀田 仁志	1	3	1		3																		8
久喜	安井 清博	栗橋柔道クラブ	吉田 泰久	2	3	1																	1			7
久喜		柔心館 斎藤道場	斎藤 常明		1		2																1			4
蓮田		蓮田市柔道会	山口 恒雄	4		4	2	1													2				1	14
越谷		柔誠館 高橋道場	高橋 洋一		1	1																		1		3
越谷		越谷柔道会	須藤 雅巳	2	2	3	2	2																1		12
越谷		柔志館 越谷クラブ	菊地 義伸	1		3	3	1											1		1	2	1			13
越谷	山崎茂樹	新越谷山崎道場	山崎 茂樹	7	5	5	3	8								1							1	1		33
越谷		越谷市立富士中学校	小日向 弘明						1	11	6												1	1		20
越谷		越谷市立栄進中学校	門野 敏彦						1	1																2
越谷		越谷市立中央中学校	長谷川 寛喜								5	7											1	5	1	19
			合計	35	28	39	30	31	13	34	18	3	7	12	8	6	11	8	3						3	286

第51回 南埼玉郡市少年柔道選手権大会 成績表

平成28年6月5日(日)

種目	優勝		準優勝		第3位		第3位	
	優勝	優勝	準優勝	準優勝	第3位	第3位	第3位	第3位
小学2年生男子の部	鈴木 爽太	育徳館	宇井 寛葵	山崎道場	本庄 挑真	栗橋柔ク	吉兼 諒	栗橋柔ク
小学3年生男子の部	藤尾 龍二	山崎道場	佐々木 幹樹	柔志館	工藤 友基	育徳館	佐々木 優斗	越谷柔会
小学4年生男子の部	中嶋 一喜	育徳館	大下 真司	越谷柔会	若林 幸輝	山崎道場	森 隆之助	育徳館
小学5年生男子の部	桃井 隆之介	山崎道場	杉野 拓海	山崎道場	須藤 華粋	宮代柔ク	箱田 遼磨	山崎道場
小学6年生男子の部	上野 耕太郎	山崎道場	上本 淳之亮	八潮柔ク	新井 航	蓮田市柔	服部 大輝	葉心館
中学1年生男子の部	原田 壮弥	富士中	北林 新太	育徳館	豊田 龍騎	富士中	金澤 和樹	富士中
中学2年生男子の部	大貫 太己	富士中	山下 大登	富士中	若杉 匠真	富士中	山西 大地	越谷中央
中学3年生男子の部	高橋 遼	富士中	手島 龍人	春日部中	横田 真士	越谷中央	田村 康貴	富士中
小学2年生女子の部	森 美咲	育徳館	小山 明莉	幸心館	関めぐみ	八潮柔ク	長谷川 詩乃	山崎道場
小学3年生女子の部	三井 優芽	育徳館	久保 柑菜	育徳館	佐藤 亜美	誠心館	並木 里菜	久喜柔ク
小学4年生女子の部	大木 香凜	育徳館	飯塚 琴梨	柔志館	高橋 悠楓	柔志館	大川 凜桜	幸心館
小学5年生女子の部	宇井 柚葵	山崎道場	山城 南都	育徳館	齋藤 璃理南	柔志館	菊地 遥花	春柔会
小学6年生女子の部	奥澤 美波	山崎道場	長谷川 虹	春警柔ク	宇田 藍奈華	栗橋柔ク	新垣 亜美	山崎道場
中学1年生女子の部	干場 伊織	富士中	小島 奈々	富士中	青木 美和	越谷中央	藤代 七海	八潮柔ク
中学2年生女子の部	松本 麗華	富士中	幸田 璃央	越谷中央	内山 琴葉	八幡中	酒田 千幸	蓮田市柔
中学3年生女子の部	佐藤 怜愛	八潮柔ク	鍋田 百花	春日部中	田中 瑠南	富士中	相田 遥香	八幡中

嘉納治五郎師範の教え

嘉納師範遺訓

柔道は心身の力を最も有効に
使用する道である

その修行は 攻撃防禦の練習に
由つて身體精神を鍛練修養し
斯道の神髓を體得する事である
さうして是に由つて己を完成し
世を補益するが 柔道修行の
究竟の目的である



資料 講道館ホームページより